

検査Ⅳ 美 術

(解答上の注意) 解答は、全て解答用紙に記入すること。

1 次の文は、江戸時代に興った浮世絵と、葛飾北斎に関する説明である。次の各問いに答えなさい。

17世紀後期、江戸では(A)が遊里や芝居町を題材にした浮世絵を始め、人気を博した。18世紀には、多色刷り木版画の技法や出版業の発達により、一枚刷りの浮世絵版画が安価で大量に制作され、役者絵や美人画、のちに名所絵などが町人の間に普及した。18世紀後半、東洲斎写楽や喜多川歌麿は、上半身を大きく描く a の手法を用い、東洲斎写楽は役者の個性的な表情を、喜多川歌麿は女性の内面まで描き出すかのような質の高い美人画を描いた。19世紀には、葛飾北斎や歌川広重が優れた名所絵を生み出した。

このうち、葛飾北斎は70年におよぶ作画期を誇り、その間多くの画号を用いた。この画号と画業の変遷から北斎の作画期は大まかに6期に分けることができる。つまり、春朗時代、宋理様式の時代、葛飾北斎期、戴斗期、為一期、画狂老人卍期である。為一期には、西欧にまで知られた有名な「神奈川沖浪裏」に代表される(B)が制作された。また、最晩年の画狂老人卍期には、地元の豪商である(C)の招きで信濃国高井郡小布施へ赴き、上町祭屋台天井絵「男浪図」「女波図」などを制作した。

(1) 下の作品は、文中の(A)が描いた作品である。この作家名を、以下の〈語群1〉から選び、記号で答えなさい。

「浮世続」

〈語群1〉

① 菱川師宣

② 鳥居清長

③ 歌川国芳

(2) 本文中の a に当てはまる手法を答えなさい。

検査IV 美 術

- (3) 文中の (B) に当てはまる名所絵を、以下の〈 語群 2 〉から選び、記号で答えなさい。

〈 語群 2 〉

① 富嶽三十六景	② 東海道五拾三次	③ 名所江戸百景
----------	-----------	----------

- (4) 文中の (B) の特徴の一つに、鮮やかで透明感のある色彩表現が挙げられる。これは、長崎交易を経て日本にもたらされた、舶来のプルシアンブルーによるものである。この色は日本では何と呼ばれたか、答えなさい。

- (5) 文中の (C) は葛飾北斎の門人でもあったが、この人物を〈 語群 3 〉から選び、記号で答えなさい。

〈 語群 3 〉

① 菱川宗理	② 高井鴻山	③ 蹄齋北馬
--------	--------	--------

- (6) 江戸時代の絵画は、浮世絵だけでなく文人画も描かれた。下の作品は、葛飾北斎とほぼ同時期に日本で活躍した文人画家の作品である。この作者名を答えなさい。

「連山春色図」

- 2 次の文は 19 世紀前半のロマン主義絵画についての説明である。次の各問いに答えなさい。

詩人シャルル・ボードレーは、「ロマン主義とは、主題の選択の中や正確な心理の中にあるものでなく、感じ方の中にある」と断定した。19 世紀前半、特に 20 年代から 30 年代にかけて、フランスのみならずヨーロッパ全体を風靡した a ロマン主義運動は、新しい感受性の勝利であった。b 新古典主義の美学が、なによりも万人共通の「理想美」の世界を目指したのに対し、ロマン派

検査Ⅳ 美 術

の画家たちは、まず自己の感受性をよりどころとして、新しい美の世界を求めた。ロマン主義とともに多種多様な「個性美」が登場し、芸術家の「独創性」が何よりも重んじられることとなったのである。

ロマン派の芸術家たちは、しばしば一般の社会に対して反抗的になり、自己の個性を強調しようとする傾向を示し、そのような態度は、歴史趣味、異国趣味という現実逃避や現実の社会を変革しようという革命的情熱となってあらわれた。□A□のトルコ軍の暴力を告発した「キオス島の虐殺」や七月革命に捧げられた賛歌ともいえるべき「民衆を導く自由の女神」はロマン派の社会参加の一面をよく示している。

一方、俗世間から離れて「孤独な」世界を求めた一群の画家たちは、自然の中に新しい美を見出していった。フランス・ロマン派の風景画は、18世紀後半以降のcイギリスの風景画の影響を強く受けた。イギリスの画家□B□を深く尊敬していた□A□は、特にモロッコ旅行以降の風景画において、のちの（C）を予告するようなあざやかな色彩効果を示している。

- (1) 次の①、②の作品は本文下線部 a ロマン主義の作家の作品である。それぞれの作家名を< 語群1 >から選び記号で答えなさい。

< 語群1 >

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| (ア) テオドール・ジェリコー | (イ) カスパー・ダヴィッド・フリードリヒ |
| (ウ) フィリップ・オットー・ルンゲ | (エ) ドミニク・アングル |
| (オ) フランシスコ・デ・ゴヤ | (カ) ウイリアム・ブレイク |

① 「メデューズ号の筏」

② 「希望号の難破」

検査IV 美 術

- (2) 次の作品は本文下線部 b 新古典主義の代表的な作家の作品である。この作品の作家名を答えなさい。

「マラの死」

- (3) 本文中 に入る作家名を答えなさい。

- (4) 次の作品は c イギリスの風景画の一例である。この作品を描いた作家名を答えなさい。

「雨、蒸気、速度ー
グレート・ウェスタン鉄道」

- (5) 本文中 は、外光描写の表現方法を取り入れた風景画家であり、下の作品の作家でもある。作家名を答えなさい。

「干し草車」

検査Ⅳ 美術

(6) 本文中 (C) に入る語句を答えなさい。

3 次の文は 15 世紀以降の彫刻について説明している。次の各問いに答えなさい。

旧約聖書の伝える、エフラタ人エサイの末子ダヴィデがペリシテ人ガテの巨人ゴリアテを倒す物語を題材にした、A の中期代表作とされる「ダヴィデ」は、1434 年頃に制作された。

A は伝説に忠実にこの勇者を若く美貌の少年とし、新鮮な瑞々しさ、古典的品位を与え、この作品はギリシャの作風に迫る彼の古典的作品の傑作の一つといえる。A は古代彫刻に学び、自然な姿の人体表現で多くの作品にその成果を实らせた。また、同じくダヴィデ像を 16 世紀に a ミケランジェロ・ブオナローティ がフィレンツェで制作している。さらに 16 世紀後半から 18 世紀前半の b 芸術様式 の中で c ジャン・ロレンツォ・ベルニーニ がダヴィデ像を制作している。

19 世紀後半から 20 世紀前半にかけての彫刻は、多様に展開された美術の運動に影響を受けながらも、絵画の様式とは異なる新しい表現が展開した。B は理想化した表面的な美しさが求められたサロンの彫刻に対し、彫刻家の制作の痕跡である鑿や指の跡を意図的に残した作品を制作した。B は的確な描写力と動勢の感覚で、生命感や精神性を感じさせる作品を制作し、近現代彫刻の礎を築いた。B の助手をつとめていた d アントワーヌ・ブールデル はやがて B の影響を離れ、力強い構築性に富み、幾何学的な規律をもった作品を制作した。e アリスティド・マイヨール は女性の身体を豊かな量感と静かな調和で表現した。

(1) 本文中 A 、 B に入る作家名を答えなさい。

(2) 下線部 a ミケランジェロ・ブオナローティ、c ジャン・ロレンツォ・ベルニーニ、d アントワーヌ・ブールデル、e アリスティド・マイヨール の作家の作品を次の < 作品群 > から選び、記号で答えなさい。

< 作品群 >

① 「アポロンとダフネ」

② 「破壊された都市」

③ 「ロンダニーニのピエタ」

検査IV 美 術

- ④「女」 ⑤「弓をひくヘラクレス」 ⑥「ヴィーナス」

(3) 下線部 b 芸術様式 の名称を答えなさい。

4 次の文は、色彩についての説明である。次の各問いに答えなさい。

太陽光（白色光）をプリズムに通すと、波長の長い順に分光される。この帯状のつながりを という。虹は太陽光が大気中の水蒸気の水滴によって反射・屈折されることで生じる である。

(A) の三原色はレッド (Red)、グリーン (Green)、ブルー (Blue) で構成される。RGB の (A) を重ねていくと、より明るくなり、白色光に近づく。舞台照明や花火、テレビなどが代表的な事例である。

有彩色を色みの似ている順番に並べると、一つの輪になる。この輪のことを、色相環という。色相環で向かい合う位置にある二つの色の関係を a 補色 といい、補色どうしの組み合わせは、互いの色を引き立たせる特性がある。

次の図は、スイスの芸術家であり教育者 (B) (1888 年～1967 年) の色相環である。この色相環は、「赤」「黄」「青」を原色（一次色）とし、それらを混色して二次色をつくり、さらに二次色を混色して、中間の三次色をつくり、計 12 色相を環状に並べている。

検査IV 美 術

(1) 本文中の あ に当てはまることばを答えなさい。

(2) 本文中 (A) に当てはまることばを、< 語群 1 >から選び、記号で答えなさい。

< 語群 1 >

① 色料 ② 色相 ③ 色光

(3) 下線部 a 補色には、この他にもう一つ特性がある。その特性を答えなさい。

(4) 本文中 (B) に当てはまる人名を、< 語群 2 >から選び、記号で答えなさい。

< 語群 2 >

① マンセル ② オストワルト ③ イッテン

5 解答用紙の枠内に「音楽会ポスター」の図案を描きなさい。

< 条件 >

- (1) 枠は縦に使い、鉛筆またはシャープペンシルのみ使用すること。
- (2) 白灰黒などの調子をつける場合、鉛筆またはシャープペンシルで行うこと。
- (3) 「音楽会」の文字を入れること。書体は自由。

検査Ⅳ 美術解答例

1 (1) 2点、(2) 3点、(3) 2点、(4) 3点、(5) 2点、(6) 3点 計15点

(1)	記号	(2)	手法
	①		大首絵
(3)	記号	(4)	色名
	①		ペロ藍、ペロ
(5)	記号	(6)	作家名
	②		谷文晁

2 (1) 各2点、(2) 2点、(3) 2点、(4) 2点、(5) 3点、(6) 2点 計15点

(1)	①	②	(2)	作家名
	(ア)	(イ)		ダヴィッド (ジャック＝ルイ・ダヴィッド)
(3)	作家名		(4)	作家名
	ドラクロワ (ウジェーヌ・ドラクロワ)			ターナー (ウィリアム・ターナー)
(5)	作家名		(6)	語句
	コンスタブル (ジョン・コンスタブル)			印象派

3 (1) 各2点、(2) 各1点、(3) 2点 計10点

(1)	(A)		(B)	
	ドナテッロ (ドナテルロ)		ロダン (オーギュスト・ロダン)	
(2)	a	c	d	e
	③	①	⑤	⑥
(3)	名称			
	バロック (バロック様式)			

検査IV 美術解答例

4

(1) 3点、(2) 2点、(3) 3点、(4) 2点 計10点

(1)	語句	(2)	記号
	スペクトル		③
(3)	特性		
	補色関係にある色同士を混ぜ合わせると無彩色に近い色になる。		
(4)	記号		
	③		

5

略

計10点